

口之津小学校 学校だより



# 希望の丘から

希望の丘で本物の口之津っ子を育てます。

令和5年 11月 22日  
 5年度 第11号  
 校長 本村 英治

学校だより「希望の丘から」タイトルは、校歌の歌詞「希望の丘の学舎は」から採用しました。口之津っ子の成長をお伝えしていきます。

## 自然の中で、なかまと協力

## 5年集団宿泊活動



10月25日から26日の2日間、5年生が集団宿泊活動を行いました。両日とも好天に恵まれ、自然を満喫しながら思う存分体を動かし、仲間と協力する2日間となりました。

初日のオリエンテーリングは長距離を歩きましたが、互いに励ましあい、知恵を出し合ってチェックポイントを

探し出すことができました。夜の星空観察では、年に何度もない絶好の観測条件で、木星や土星・月を観測し、熱心に学んでいました。

2日目のカレー作りでは、初めて体験する火起こしや飯ごう炊さんに悪戦苦闘しながら、どの班もおいしいカレーを作り上げました。その味は、、、格別だったようです。

2日間を通じて、全員が協力して規則正しく生活していました。私が嬉しく感じたのは、5年生が指示されたことや決まっていたことだけでなく、自身で気づいたことを進んで取り組んでいたということです。自然の家の職員の方にも褒められました。口之津っ子の姿を示したと思います。全員で深めた絆で、これからも自信をもって取り組んでほしいと思います。



## 北村西望賞教育美術展・古野賞科学技術展 表彰式

西望賞教育美術展		
西望賞	3年	■■■■■
優秀賞	2年	全員共同作品
特選	5年	■■■■■
	4年	■■■■■
	3年	■■■■■
古野賞科学技術展		
特選	4年	■■■■■

両展覧会が、11月17日～19日に南有馬体育館で行われました。本校からも多数の作品を出品しましたが、素晴らしい成績でしたので、右のとおり紹介します。

西望賞、優秀賞の子どもたちは、表彰式にも出席しましたが、緊張の中にも立派な態度でした。



受賞した作品には、その子の体験や感動などの背景があって、作品を通して多くの人に伝わったものが受賞していたように思います。2年生の共同作品は、口之津の「まちたんけん」を学習した後に制作したもので、「まちたんけん」の楽しさや地域への親しみが見る人に伝わったものと考えています。

西望賞の■■■■■さんの作品をはじめとする受賞作品は、玄関ホールに展示しています。来校の機会があればご覧ください。



## CSだより⑦ ふるさと教育の教育課程を共に検討 ふるさと学推進協議会

11月15日(水)に、県指定研究を推進する「ふるさと学推進協議会」を開催しました。今回は、小学校の教職員だけでなく、学校運営協議会の皆様、地域学校協働本部の皆様、中学校の先生方、口加高校の先生方、県教育委員会、市教育委員会が参加し、小・中学校のふるさと教育を推進するための教育課程について、検討していただきました。



「ふるさと教育」は、地域の皆様のご協力を得て実践しているものの、その全体計画について知っていただくよい機会となりました。加えて、現在試案として作成している新たな教育課程に、地域の皆様のアイデアを取り入れ、よりよいものにしたいということから実現に至りました。

当日の会議では、各グループに分かれ、皆様から多様なご意見やご提案をいただきました。この光景は、口之津地域の教育への関心の高さと大きな期待であると感じました。いただいたアイデアは、今後検討し、ふるさと口之津を心に刻む教育課程に仕上げていきたいと思えます。

県教育委員会からは、「参加して楽しかった。県内でも例のない活動で、大人のこの姿を子どもたちに見せたい。ポイントは『つながり』だ。」との指導助言をいただきました。今後とも口之津小・中・口加高校の実践にご協力をお願いします。

### 12月主な予定

12月1日	持久走記録会(運動場)	13日	学期末短縮授業期間 (~21日)
5日	委員会活動		南島原市学力調査(全学年)
7日	6年生薬物乱用防止教室 学校保健委員会 PTA評議員会	19日	地区児童会
8日	人権集会 コミュニティ・スクール 推進シンポジウム	22日	第2学期終業式
		23日	冬季休業日
		29日	学校閉庁日(~1月3日)
		1月9日	第3学期始業式

### 6年生のチャレンジで みんななかよし

本校の学校教育目標のキーワードの一つに「進んで」があります。主体的に学び、主体的に活動する子どもたちになってほしいとの願いからです。そして、2学期はチャレンジの学期としています。



先日、校長室にやってきた6年生から、次のような相談がありました。「学校のみながなかよくできるための活動をしたい。」とのことでした。自分たちで計画し、実行したいとのこと。チャレンジの2学期にふさわしい行動です。もう応援しない訳にはいきません。もう少し考えてもらうために、安全面の配慮や参加者を増やす方法の条件を出しました。

その後、全校での「だるまさんが転んだ」や音楽室を利用した「お化け屋敷」に取り組み、実現させていました。下級生からは、もちろん大好評でした。

多少、うまくいかなかったこともありましたが、主体的に動いて実現させるという経験、下級生に見せる姿と自覚が得られたことは大きいものでした。6年生のチャレンジに拍手です。

